

加古川市の温室効果ガス総排出量について

加古川市内の温室効果ガス総排出量の算定を行いましたので、地球温暖化対策の推進に関する法律第 21 条第 15 項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

＜表1 加古川市の温室効果ガス排出量＞ （単位：千 t-CO₂）

	2013 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度		
				排出量	2013 年度比	前年度比
産業部門	14,734	15,682	15,004	13,954	▲5.3%	▲7.0%
民生家庭部門	352	216	227	228	▲35.2%	0.3%
民生業務部門	345	225	215	215	▲37.7%	0.0%
運輸部門	374	377	370	329	▲12.0%	▲11.2%
一般廃棄物	42	33	31	31	▲26.7%	▲1.7%
メタン	22	21	20	22	0.2%	8.4%
一酸化二窒素	14	15	15	14	▲5.2%	▲10.2%
代替フロン等4ガス	46	89	72	74	60.0%	2.2%
合計	15,929	16,659	15,955	14,866	▲6.7%	▲6.8%

※代替フロン等4ガスとは、地球温暖化対策の推進に関する法律で定める、ハイドロフルオロカーボン類、パーフルオロカーボン類、六ふっ化硫黄及び三ふっ化窒素です。

※千t未満を四捨五入しているため、合計・パーセントが合わない場合があります。

※算定根拠が修正されたため、過去に公表した数値とは異なります。

<図1 加古川市内の温室効果ガス総排出量の推移>

